

宮陵会報

Kyū-Ryō

2020・12

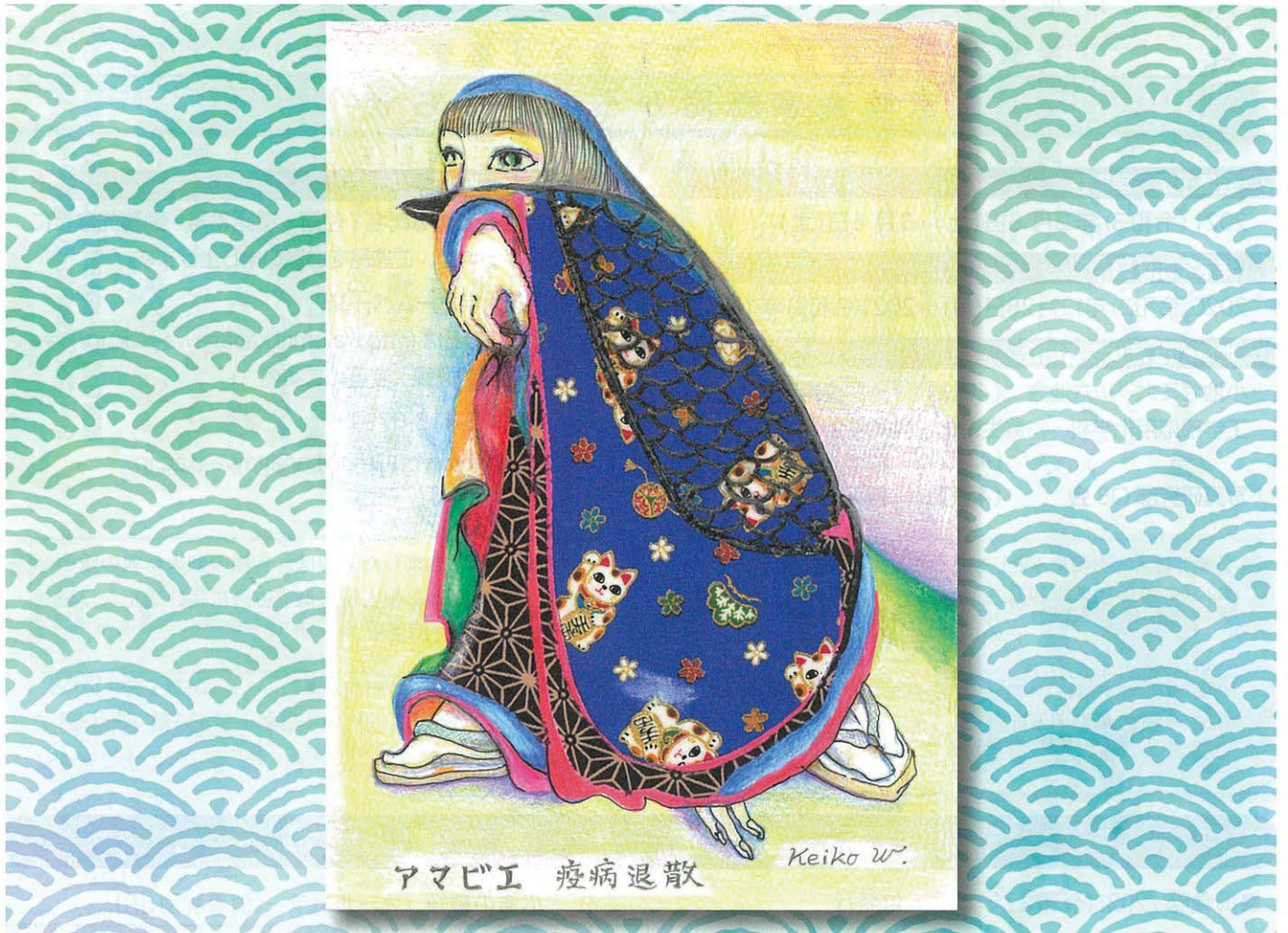
No.111

一般社団法人
神奈川大学宮陵会
広報委員会

〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学内

TEL 045-481-5661
(内線 2451~3)

FAX 045-413-0791
kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp



目次 No.111

会長あいさつ、事務局からのお知らせ P2-P3

会費納入のお願い、リカレント教育等のアンケート、表紙のことば

地域組織の魅力紹介

(鹿児島県、高知県、愛知みやも会、新潟県、**栃木県**、青森県、函館、ロンドン、ロスアンゼルス) ... P4-P8

恩師はいま (松岡紀雄名誉教授) P9

卒業生の声 (投稿) P11-P14

東京箱根間往復大学駅伝競走応援ガイド P16

(広告索引) 株式会社KU パートナース ... P10

神奈川大学生生活協同組合 ... P15

は、母校と新潟の会員企業を縁結ぶ「宮陵会カフェ」をネット上に立ち上げることで。

来年4月にオープンする「みなとみらいキャンパス」近隣には、資生堂研究所などが次々に完成しており、学生と地元企業とのコラボによる新たな価値の創造が期待されています。新潟の地にもその脈動が息づく環境を作りたい、新潟県内各地で活躍されている2,600人余の卒業生の皆さんと交流・親睦の「和」を深めながら。

おぐま まさし

◎会長 1973(昭和48)年 経済卒

大谷石 砕石後の巨大地下空間

栃木県宮陵会 三橋 英之(59歳)

現在、JR宇都宮駅東口の再開発が本格的に始まり、まさに県都宇都宮の顔として相応しい姿に変貌しつつあります。コンベンションホールをはじめ、多くの魅力ある施設や



宇都宮市大谷地区の「大谷観音」

LR T (次世代の路面電車、Light Rail(Transit))の建設が進行中です。

LR Tは駅から内陸最大規模の清原工業団地方面へと伸びます。朝夕の渋滞問題解決のためや公共交通ネットワーク構築のために計画されました。何もない所に新たに建設するので、紆余曲折がありました。着々と工事が進んでいます。鉄道ファンはもとより、視察のために多くの方々が来訪され、経済効果も期待できます。また、LR Tは繁華街が広がる駅西口方面を大谷地区にまで延伸しようとする動きもあります。

大谷地区は大谷石の産地で、近年採石後の巨大地下空間が映画やテレビ番組、ミュージックビデオ撮影などで話題を集め、観光客が増え、洒落たカフェやベーカーリーが新たにオープンするなど賑わっています。宇都宮餃子会とバス会社がタイアップし、餃子食事券付き乗車券を発売し、休日には多くの人が訪れています。宇都宮市は日光や那須にも近く、都会と田舎の要素が両方味わえる素敵な街です。新幹線で東京からわずか50分。在来線はグリーン車が付いた15両編成の電車でやってきます。東武鉄道でも浅草・北千住方面から来ることが出来ます。

さて、前置きが長くなりましたが、栃木県宮陵会の魅力は何といっても現役世代や女性の参加が多く、

年々仲間が増えていることです。私は吹奏楽部OBですが、その後輩(特に松島章事務局長)が良く支えてくれています。現役世代が諸先輩と若い世代の橋渡しをする運営が円満な会へと成長できたのではないかと考えています。失礼ながら、年寄りだけの集まりですと活気がありませんし、若い世代には近よりがたい会に感じるかもしれません。本会はその世代にも会員がおり、アットホームで心地良い雰囲気を出しています。また、総会や納会後の懇親会、ゴルフコンペ、ホームカミングデーにバス旅行など親睦を深める行事も企画しています。今後も末永く和やかな会が続くよう奔走していきたいです。

結びに栃木県宮陵会のメンバーが皆さんをご案内します。ぜひお越しください。懇親会などへの飛び入り参加も大歓迎です。お待ちしております。「宇都宮と言えば、餃子の街。大谷地区の巨大地下空間でプチ観光はいかが。そして、餃子にカクテルで乾杯!!」

み はし ひでゆき

◎会長 1985(昭和60)年 法律卒

縄文文化と持続可能な社会

青森県宮陵会 工藤 健(63歳)

現在は東北新幹線で東京駅・新青森駅間は約3時間。40年前は急行夜

行列車で青森駅から上野駅へは12時間かかっていた。その頃の4倍のスピードです。1万5千年前の太古の昔は、野山をかき分けて歩くか海を伝ってたどり着くしかない遙かな距離でした。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産候補となり、今年9月には国際記念物遺跡会議(イコモス)が現地調査をしました。調査結果を踏まえて来年の春にはユネスコへの答申があり、夏には世界遺産委員会が世界文化遺産登録を決定する予定となっています。



小牧の遺跡の環状列石
中央の石を中心に直径55mの円状に独特な配列で石が並ぶ

候補の縄文遺跡群は、北海道と青森県・岩手県・秋田県の北東北三県の17遺跡を対象で、青森県にはその中心となる三内丸山遺跡を含めた8つの遺跡があります。縄文時代の文化は、旧石器時代ののち弥生時代までの約1万年以上にわたって存在しました。中でも津軽海峡を挟んだ北